

6月 トピックス

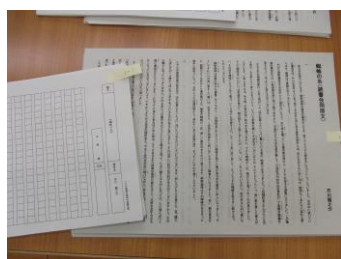
LHR読書会は目と耳で『蜘蛛の糸』を鑑賞

6月6日にLHR読書会を実施しました。昨年までは午後2時間を使っていましたが、今年はLHR1時間だけで行うことになりました。図書委員からの提案で、短時間で読める芥川龍之介の『蜘蛛の糸』を鑑賞することになりました。この作品はほとんどの人がそのあらすじを知っていますが、そのテーマは奥深いものがあります。たまたま本校の図書館には、芥川龍之介の作品の朗読カセットテープ（全5巻）があったのでそれを使うことにしました。一昔前、NHKの朝の連続テレビドラマ「おはなはん」の主演を演じた榎山文枝さんによる朗読です。

6時間目が始まると各ホームルームで、一斉にテキストと原稿用紙が生徒に配られました。その後、放送で朗読を流しました。榎山文枝さんの落ち着いた語りと共にバックに流れる風の音などを聞きながら物語の世界に全校生が引き込まれていきました。11分の朗読の後、残りの時間で感想を書きました。「自分だけが地獄から逃げ出そうとしたことは悪いことか？ 毘陀多（かんだた）が再び地獄に落ちて、御釈迦様がいる極楽は何も変わらないという結末は何を意味しているのか？ 難しい…」という感想が聞かれました。優秀作品は1学期の終業式で表彰される予定です。



榎山文枝さん朗読カセット



図書部で用意したテキストと原稿用紙



感想文に真剣に取り組む

「岩高生おすすめ本」特集など

図書委員に「おすすめ本」を紹介してもらいました。『星の王子さま』（サン＝テグジュペリ）『植物図鑑』（有川浩）など、お気に入りの本がイラストや感想と共に紹介されています。図書館前の廊下に展示されています。



図書館前の廊下に展示された「おすすめ本」の紹介



この本、面白そう！



カウンター周りのカエル



折り紙のカメがいっぱい



1枚の紙で折られたツル



七夕飾り作成中